

# コミュニティ・スクール(CS)ってなんだろう？

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは、地域の公立学校の運営に地域の方の声を生かす仕組みです。この学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」と言います。

学校と地域の人々（保護者・地域住民等）が目標を共有し、一体となって地域の子どもたちをはぐくんでいくことは、子どもの豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、ひいては地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながります。

こうした地域とともにある学校づくりを進めていくために、



高校としては全国で5校目にコミュニティ・スクールの指定を受けた県立多古高校（平成24年4月1日～平成27年3月31日）

- ★学校と地域の人々が、みんなでよく考え、話し合っていくこと **(熟議)**
- ★同じ目標に向かって、一緒になって活動していくこと **(協働)**
- ★校長を中心に、人をつなぎ、学校の組織としての力を上手く引き出すこと **(学校のマネジメント)**

が強く求められています。

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みで、保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取り組みが行われます。

これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができます。



テレビドラマ「高校入試」の撮影が行われた場所



運動会での1コマ

**編集 後記** 10月6日(土)、天候にも恵まれ、多古第一小学校のグラウンドで第54回多古町民大運動会が盛大に行われました。若年層から高齢の方まで、各種競技に意欲的に参加され、楽しく一日を過ごすことが出来ました。特別レースに、我々議会も6名のメンバーで出場し、昨年は優勝というプレッシャーの中、今年は2位という結果でした。優勝は体育協会で、来年は各団体優勝を狙って頑張ってもらいたいと思います。還暦を一年過ぎ、体力的にも衰えを感じている昨今、皆さんの足を引っ張ってしまったのかな？と反省しています。来年度は、ぜひとも女性軍の出場を期待しています。

議会広報特別委員会  
委員 鎌形邦雄

**表紙のことば**  
これから先の未来に、ここで出会ったであろう沢山の子供達の、その偶然の出会いと、そして屈託のないこの笑顔が、いつまでも続きますように…。  
このペランダから見える空と街並みは特別です。

12月定例会は、12月6日(木)から開催予定です。ぜひ、傍聴にお出かけください。日程・内容など詳しくは多古町ホームページか議会事務局まで。